

3 経営の重点

(1) 学校経営

- ・児童生徒、保護者、地域から信頼される安全安心な学校をめざし、教職員の指導力、専門性とチームワークを向上し、社会と連携・協働した教育活動を充実させ、開かれた学校づくりに努める。

(2) 教育課程・学習指導

- ・「個別の指導計画」を活用し、児童生徒の的確な実態把握に基づいた目標設定、適切な指導・支援、的確な評価を実施する。
- ・個々の児童生徒の発達と障害に応じた適切な教育を行うとともに、小中高一貫性のある教育実践を進め、社会的・職業的自立に向けた指導の充実を図る。また、関係機関や一般企業との連携を深め、企業の知見を生かした授業改善に取り組む。
- ・障害による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために心身の調和的発達の基盤を培う自立活動の充実を図る。
- ・主体性をもつと同時に、仲間と協力し、共に成長し、自らの課題を設定し解決していくことをめざし、「総合的な学習の時間」「総合的な探究の時間」の取り組みを推進する。
- ・全教育活動の中でICTの効果的な活用を推進する。

(3) 生徒指導

- ・児童生徒の発達と障害に応じたきめ細やかな生徒指導、生活指導や通学指導に努めるとともに、児童生徒会活動の充実を図り、自主的自発的な活動意欲を育てる。
- ・児童生徒の生活状況の多様性や社会環境の変化に即した適切な指導を行う。

(4) 進路指導

- ・児童生徒一人ひとりの発達と障害に応じた自立と社会参加をめざし、本人や保護者の進路希望を尊重した個別の教育支援計画（移行支援計画）をもとにした進路指導を全教育活動の中で進める。
- ・小学部段階からの系統的なキャリア教育の充実を図るとともに、児童生徒の自己選択・自己決定する力の育成に努める。

(5) 保健・安全指導

- ・全教育活動の中で、心身の健全な発達を図るため、保健、給食、食育および安全指導を計画的・継続的に行う。

(6) 人権教育

- ・集団作りの中でお互いが人として尊重しあう人間形成に努める。
- ・児童生徒の発達や学年に応じた適切な人権教育を進め、人権意識を高める。

(7) 環境教育

- ・児童生徒一人ひとりの発達と障害に応じた各教科等の内容の充実を図り、環境教育を実践する。

(8) 事務・管理・施設・設備等教育環境の整備

- ・児童生徒一人ひとりの発達と障害に応じた合理的な配慮を行い、併せて基礎的な環境の整備と充実を図る。

(9) 交流及び共同学習

- ・心のふれあいを通して、互いに一人の人間として認めあい、共に学び、共に育ちあうことを基本に、豊かな人間性の育成に努める。
- ・副次的な学籍の制度を通して、特別支援学校に在籍する児童生徒も「地域の子どもである」という理念を関係者間で共有できるよう努める。
- ・地域住民との交流活動を推進する。

(10) 教職員の現職教育

- ・学習指導要領に準拠した教科指導、自立活動についての理解を深め、個々の児童生徒の発達や障害に応じた適切な学習指導、支援が行えるよう、全教職員の指導力・専門性の向上を図る。
- ・インクルーシブ教育システムの構築に向けて研修し、理解を深めるとともに、個々の児童生徒の教育的ニーズに応じた合理的配慮が適切に行えるよう、全教職員の指導力・専門性の向上を図る。
- ・児童生徒一人ひとりの発達と障害に応じてキャリア意識を高め、全教職員の指導力・専門性の向上を図り、キャリア教育を推進する。

(11) センターの機能の発揮

- ・地域の校園に在籍する幼児児童生徒や保護者、校園関係者に対し、特別支援教育にかかる相談や情報提供、障害のある幼児児童生徒の指導や支援、教員支援、関係機関等との連絡・調整、研修協力等を進めるとともに、教育実践の公開に努め、地域の特別支援教育のセンター的機能を担っていく。
- ・副次的な学籍の制度を通して、特別支援教育の専門性や指導・支援の方法を発信し、児童同士の相互理解が深められるよう努める。

(12) その他学校の取り組み

●学校運営協議会

- ・学校運営協議会により、学校運営に係る意見を集約するとともに、学校運営のあり方について評価・検証する。

●情報管理

- ・個人情報の保護に配慮しながら、家庭・施設・病院との緊密な連絡提携システムの構築を図る。
- ・児童生徒の大切な情報を預かっているという意識、情報流出や漏洩が招く影響への意識を常に持ちながら、適切な情報管理に努める。

●安全管理

- ・児童生徒の安全が第一であることを認識して、校内におけるリスクを把握するとともに、気になることは常に確認、情報共有し、関係機関との連携により予防や対応に努める。
- ・非常時、緊急時の対応や地域の福祉避難所としての役割等について、様々な場面を想定し、必要に応じてマニュアルを見直すとともに、周知、対応策の改善を図る。